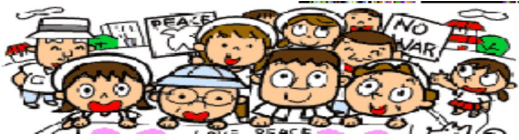


第86回メーデー開催



教宣部からのお願い

「国鉄新潟」の紙面をもっと組合員の方々に読んでいただける内容にしていきたいと考えています。

職場の問題、できごとなどや地域のできごと、など地本教宣部にお寄せください。よろしくお祈りします。「国鉄新潟」でいろんな内容を紙面に紹介していきたいと思ひます。



第86回メーデーが新潟県内各地で開催されました。新潟市中心部では、新潟市陸上競技場と西大畑公園でそれぞれ、中央メーデーが開催されました。当日は、晴れて日差しが強く暑い一日になりました。陸上競技場



今年のメーデーは、労働法制改悪・集団的自衛権・TPP・年金や、医療・介護・社会保障・などの問題を中心に取り上げていきました。集会終了後は、デモ行進も実施され、広く新潟市民へ訴えメーデーは盛り上がりしました。



NO. 847
発行
2015年
5月14日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
上石 昌彦
編集責任者
教 宣 部



各デモ行進などなど



5月1日は素晴らしい五月晴れでした。少し暑いくらいでしたが日差しは夏の日差しのようにでした。4月、桜の季節から5月新緑へ移っていきます。気温の寒暖が激しく体調を崩しそうになります。連休は楽しめましたか？晴天が続き、連休の方々は楽しめたと思います。

編集後記



労働法制案を閣議決定

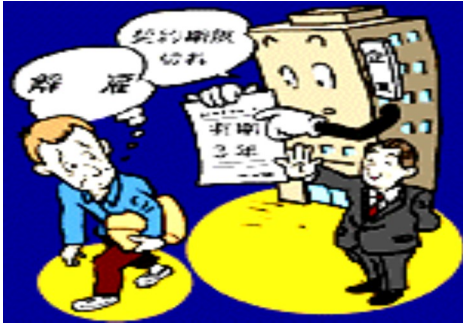
安倍内閣は4月3日、残業代ゼロ制度の新設を含む労働基準法等の大改悪案を閣議決定し、国会に提出しました。

法案は①労働派遣法の改悪②残業代ゼロ法案③解雇の自由法案の内容になっています。

残業代ゼロ 過労死促進はダメ

昨年ようやく「過労死等防止対策推進法」が制定され、これから具体的に化されていくときに、労働時間規制を適用除外する「成果型労働制」の導入や「裁量労働制」の対象を拡大する法案が出されます。

生体リズムを無視した「深夜・長時間労働促進・残業代ゼロ」法案は撤回すべきです。



正社員ゼロ 生涯派遣はダメ

「臨時的・一時的な業務」に限定されてきた労働者派遣を、3年ごとに労働組合等の意見を聞くだけで企業が、いつまでも使い続けられる制度にしようとしています。



大量の不安定雇用を生み出し「正社員ゼロ・生涯派遣」につながる改悪です。

派遣先正社員との「均等待遇」の保障と直接雇用を減らさないため限定が必要でです。



解雇の金銭解決はダメ

政府は「解雇の金銭解決制度」も検討しています。今でも乱暴な首切り・リストラが横行しています。

金さえ払えば不当解雇も許されることになったら、まさに「首切り自由社会」。経営努力なしの安易なリストラを規制するために解雇規制の強化が必要です。



多様な正社員制度は要注意

●「多様な正社員」制度や「限定社員制度」などは、勤務時間や勤務地の限定など理由に低い待遇を押しつけ解雇しやすくしようというもので注意が必要です。

格差を広げるのではなく、格差を是正することや、不安定な雇用を増やすのではなく、雇用を安定させることこそが求められています。

女性差別の解消を

●日本の女性労働者の低賃金実態は、ILOや国連女性差別撤廃委員会からも間接差別との指摘を受けており、その是正は急務です。

女性労働者は子育てや介護など家庭との両立の困難さから非正規労働を選択せざるを得ない状況に追い込まれたり、低賃金や低い処遇、昇進差別の解消という視点が不可欠であり、論議を深めることが求められています。



ちゅっぴり言

先月、街頭宣伝行動が新潟市古町十字路で行われました。時間は11時30分頃からでした。

日曜日のお昼どきでしたが、古町通りは、人通りが少なく以前の古町十字路とは、かなり環境が変わっていました。



古町十字路にあった、大和デパートと北光社が無くなって人の流れが変わりました。

10年以上前の頃は、古町通りは人がたくさん歩いていてもすごく活気がありました。土曜日は夜9時、10時になっても人の流れは絶えることがありませんでした。

高校生が制服で夜遅くまで歩いていました。いま思い出すと印象的なシーンでした。

宣伝行動の時、観光客らしい人から、「古町で一番にぎやかな所はどこですか？」と尋ねられました。私は古町十字路にいました。本来ならここが一番にぎやかなのですが、その方は、横浜から来たそうです。新潟の街について、どう感じましたでしょうか？

